

# 1 新型コロナウイルス感染症対策

## (2) 経済活動等の支援 ② 国際線航空ネットワーク維持

### 国への提案事項

#### 1 広島空港における検疫体制の充実・強化

- 地方空港の国際線の回復には水際対策が重要となることから、空港における検疫体制の充実・強化を図ること。

#### 2 航空会社に支援を行っている自治体への財政措置

- 国際線航空ネットワークを維持するため、運休中も航空会社が負担している事務所賃貸料等の固定経費及び運航経費に対し支援を行っている自治体に対し、必要な財政措置を実施すること。

#### 3 感染症収束時における航空会社に対する支援の実施

- 感染症が収束した段階においては、着陸料の減免等、航空会社に対し、路線の回復に必要な支援を行うこと。

【提案先省庁：厚生労働省，国土交通省】

# 1 新型コロナウイルス感染症対策

## (2) 経済活動等の支援

### ② 国際線航空ネットワーク維持

## 広島県の取組

- 県は、新型コロナウイルスの感染拡大による旅客需要の激減等により、広島空港国際定期路線の維持が困難な状況となっていることを踏まえ、各路線を運航する航空会社に対して事務所賃貸料等の固定経費及び運航経費に対する支援を行っている。

令和2年3月下旬以降、広島空港の国際線は全路線運休中

〈通常ダイヤ〉

大連・北京5, 上海7, 台北7, 香港4, バンコク3

※週当たりの往復便数(5路線26往復便数/週)

## 課題

- 国際線が回復する段階においては空港の検疫体制の強化が必須であるものの、地方空港における体制強化の道筋が全く示されていない。
- 新型コロナウイルス感染症の影響が、当初見込みより長引き、路線を運航する航空会社の財政状況は悪化しており、地方空港における国際定期路線維持がより困難となっている。
- 感染症の収束後もすぐには需要の回復が見込めないため、着陸料の減免等、便数回復への後押しとして支援が必要である。